



牧の野に



憧れをもってますか

校長 片 境 俊 二

「子供の憧れ、見えてますか？」ある講演会で聞いた言葉にドキッとしました。その講師の方は、子供が憧れをもちにくい世の中になっているのではないか、「〇〇のようになりたい」という具体像の欠如や未来へのワクワク感がないのではないか、そんな社会を大人はつくってしまったのではないかと問われ考えさせられました。マスコミが報じる内外のニュースや世界の戦闘地域の様子を目にするに付け、確かに憧れとは程遠いなあと感じてしまいます。



果たして牧野っ子がどんな憧れをもっているか、何人かに聞いてみました。「憧れって何？わからない」と言う低学年の子もいますが、しっかり答える子もいました。「文字をきれいに書きたい」「絵をうまく描きたい」なるほどな・・・「なつめさんち(ユーチューバー)になりたい」今どきやな・・・「お父さん」すごい！この子の父親って、どんな人なんやろ・・・

今年の流行語にWBCの決勝戦で大谷翔平選手の言った「憧れるのをやめましょう」がありました。決勝でアメリカに勝つため、大リーグのスーパースターへの憧れ、リスペクトする受け身の気持ちを捨てて、負けないという強い気持ちで挑みたかったのでしょう。憧れを超えるべき目標に変えたのです。憧れから出発して、夢、目標へと変化していくのは、素敵なことだと思います。そして今、大谷選手自身が、憧れられる存在にまでなっていますね。

また、ゲーテの有名な言葉に「憧れを知る者のみぞ心の悩みを知る」とあります。悩みはない方がよいと思いがちですが、悩むことは人を成長させるために必要なもので、それは憧れをもつことから生まれてくるというのです。

憧れは自然と心の中に芽生えてくるものだと思うし、いろいろ変わるものでもあります。「憧」という漢字は童の心と書くように、小学生ぐらいの年齢では「こうなりたい」「こんなことをしてみたい」というものがあってほしいです。そんな社会をつくるためには大人も憧れをもって生きること、年とともに憧れるものがなくなっていくと言われますが、いつまでももっていようとするのが大切ではないでしょうか。それが壮大なものであっても、身近なことであっても、人間の底から湧き出るエネルギーの源だからです。私の憧れは・・・



まっすぐに きれいに のびる 牧野っ子



2年いも掘り体験 ← (10/24)

春に植えた芋の苗がこんなに大きく成長しました。僕の顔より、大きかったかも。



就学時健診(10/26)

← 来年度入学予定の園児が牧野小にやって来ました。来年最上級生となる5年生が、優しく接していました。

6年こころの劇場 (10/27) →

文化ホールで劇団四季の「エルコスの祈り」を、発表会を思い浮かべながら鑑賞しました。



6年認知症サポーター養成講座→ (10/31)

メディカルケアさんから「認知症」の症状等について、教えていただきました。



← 4年ヘチマの収穫(11/1)

5月に植えて大きく育ったヘチマの収穫をしました。どんなふうにご利用しようかな。



← 1年校外学習

(11/2) 小学校に入学して最初の校外学習でした。ファミリーパークで友達と仲よく遊びました。

牧野まつり参加→

(11/3) 4年ぶりに開催された牧野まつりに、詩吟クラブと3年生が参加し、暑い中、一生懸命に発表しました。



1年手洗い講習会 (11/7)→

食品衛生協会の方々から手洗いの大切さや上手なやり方について教えてもらいました。



← 学習参観(11/9)

2学期の学習参観、4月から成長した立派な姿を保護者の方々に見せようと、一生懸命に頑張りました。



← 3年スーパーマーケット見学(11/10)

アルビス姫野店へ行って、店長さんからスーパーの仕組みについて学びました。



SNSの危険性について考えよう

小学校でも、全国的にスマホなどの所持率が高くなるのに伴ってネットトラブルが増加しています。この問題について4～6年生は生徒指導主事の先生から話を聞きました。次の文は児童の感想です。

- ・私もSNSをよく見ることがあり、よく悪口が書かれていることがあって、私は何があっても絶対にそのようなコメントはしたくないです。自分が知らないうちに加害者になったり、SNSを楽しめなくなり命を落とすこともあるからです。
- ・私はSNSの使い方が甘かったなと感じました。自分が楽しんでやっていることでも、相手を傷つけていたかもしれないからです。SNSの怖さを知ってすごくおどろきました。
- ・私はスマホを持っているので、ちょっと怖くなりました。誘拐とか聞いたので、カメラで撮って送るのはやめようと思いました。お母さんとお父さんと話し合っていきたいです。



11/9(木)の家庭教育講演会では、少年サポートセンターより講師をお招きし、SNSの現状や大人の役割について話を聞きました。保護者の責任として、スマホ等の危険性を理解し、家庭でルールを作ることの重要性を教えていただきました。(「スマホ18の約束」が参考になります)